

会社概要

ABB日本ベーレー株式会社

代表取締役

三浦 哲雄

従業員数

92名（2025年2月現在）

事業内容

火力発電、LNG貯蔵基地、バイオマス発電、燃料電池、ごみ処理プラント、その他各種プラント向け自動制御システム、計算機システム、オートメーションソリューションおよび計測器、制御器等の開発、設計、製造、販売、据付、調整、工事

主な製品

分散型制御システム、情報管理システム、電気式 / 空気式コントロールドライブ、高温高圧仕様制御弁

主な納入分野

火力発電、LNG受け入れ基地、バイオマス発電、産業用ボイラ、ゴミ処理プラント、その他各種プラント設備

主な業務

営業・開発・設計・製造・据付・試運転調整・保守まで一貫したサービスを提供



本社・工場 〒410-2193 静岡県伊豆の国市原木511

TEL: 055-949-3311（大代表） FAX: 055-949-1114

会社沿革

ABB日本ベーレー株式会社

自動制御の進歩と共に歩んできたABB日本ベーレーの歴史

1971年 (昭和46年)	日本ベーレー株式会社設立 (東京都千代田区) 現在の伊豆の国市に於いて工場の操業を開始
1974年 (昭和49年)	アナログ制御システム820国産化
1976年 (昭和51年)	本社を三島工場に移転
1978年 (昭和53年)	コントロールバルブの国産化
1980年 (昭和55年)	分散型デジタル制御システムNETWORK90発表
1989年 (平成元年)	分散型デジタル制御システムINFI90発表
1996年 (平成8年)	一般建設業 (機械器具設置工事業) 許可取得
1997年 (平成9年)	中規模プラント制御システムFreelance2000発表 プラント統合化制御システムSymphony発表 ISO9001認証取得
1999年 (平成11年)	ABBグループとなる
2000年 (平成12年)	情報統合制御システムIndustrialIT発表
2003年 (平成15年)	特定建設業 (機械器具設置工事業) 許可取得
2008年 (平成20年)	ABB日本ベーレー株式会社に社名を変更
2014年 (平成26年)	次世代型プラント統合システム Symphony Plus発表
2020年 (令和2年)	ISO14001、ISO45001認証取得